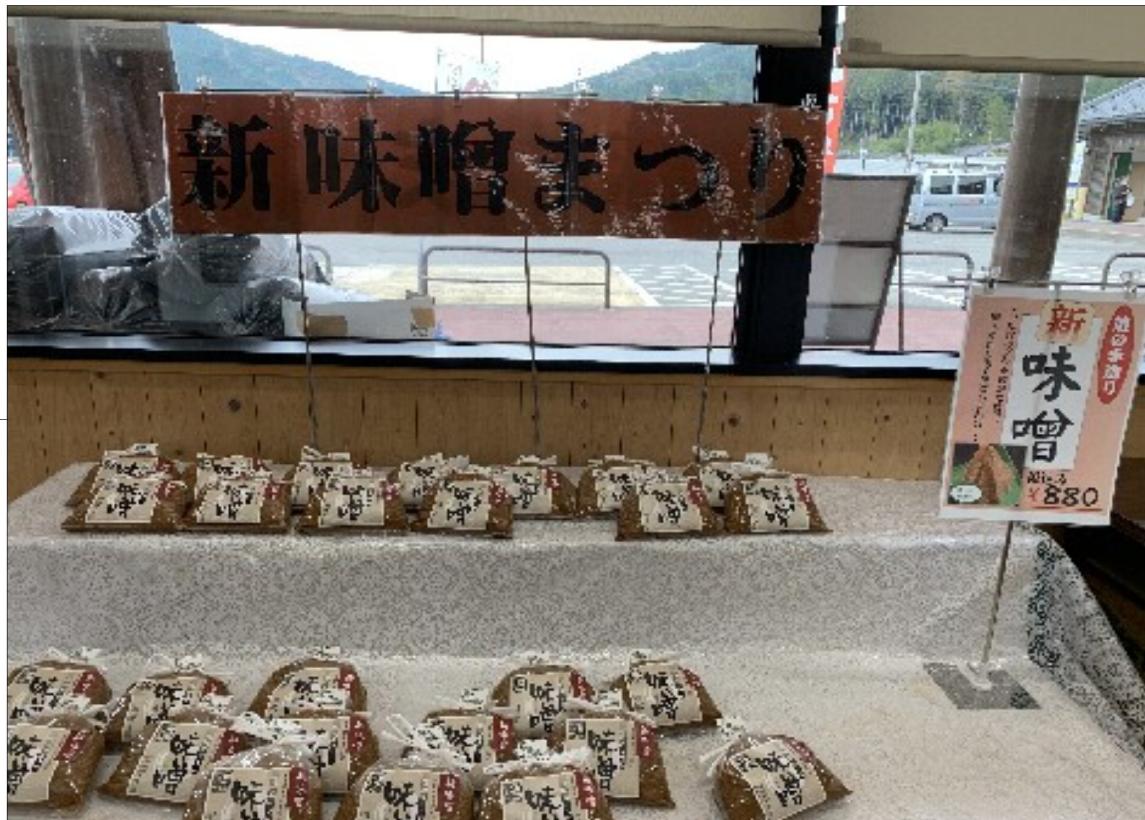


売っています 新味噌!

あ
旦
さ
開
け
新
聞



右の写真は、今年年初に仕込んだ味噌を、十月より道の駅より大々的に販売して頂いています。

【十月の主要活動】

- 稻作事業
 - 園芸事業
 - 加工事業
 - その他
- ・玉ねぎ三期キャベツの定植
 - ・畦畔の草刈り
 - ・藁の切斷散布
 - ・トラクターによる秋起こし
 - ・第二回薬草栽培研修会参加
 - ・一年草の耕起
 - ・センブリ栽培
 - ・夏野菜の収穫、包装、出荷
 - ・秋野菜の収穫、包装、出荷
 - ・秋野菜の種まき／間引き
 - ・秋野菜の消毒／防虫対策

- 【野菜栽培】
- ・夏野菜の収穫、包装、出荷
 - ・秋野菜の収穫、包装、出荷
 - ・秋野菜の種まき／間引き
 - ・秋野菜の消毒／防虫対策

- 【稻作事業】
- ・玉ねぎ三期キャベツの定植
 - ・畦畔の草刈り／耕起
 - ・どうもろこし栽培
 - ・畦畔の草刈り／耕起
 - ・一年草の耕起
 - ・センブリ栽培
 - ・第二回薬草栽培研修会参加
 - ・加工事業
 - ・味噌蔵周辺の草刈り
 - ・コシヒカリのお裾分け
 - ・ワラビ畑の草刈り

夏野菜も十月中旬に入り収穫量が減り、終りが近づいて来ました。変わつて圃場は、八月より徐々に種まきし定植してきた秋野菜が、生育してきました。プロッコリーと赤かぶを道の駅に出荷しました。

園芸事業



十月に入り田んぼの秋起こしが始まりました。赤のあさげのトラクターが里山を走り回っています。



十月十八日、稻架掛けした田んぼに藁細工用に保管してあった、不要ワラを切断し、すき込み用として散布しました。

稻作事業

地域共生推進室 発行
【37号】
2023年11月1日発行

ご意見・質問は下記のメールまでどんどんお寄せ下さい。採用された方には旬の野菜をプレゼント!
mail:
ta-hara@koaglobal.com

クラインガルテン下のA一四番の畑では、プロッコリー、キャベツ、赤かぶ、ダイコン、白菜を生育しています。



【野沢菜の間引きをするメンバー】



日本におけるセンブリの主要な栽培地は長野県と高知県で、生産者が年々減少しており新規生産者の確保が課題であること。
栽培のポイントでは、圃場は雑草種子の少なく、スギナの多い圃場は避け、作付け前年の春から秋にかけて数回耕耘し、雑草を減らしておく事が重要。また病害のさび病は多雨年に多く発生し、排水対策が重要であることを学びました。

薬草事業



【農業大学校のセンブリ一年草】

「株式会社わらむ」よりご注文を頂きました福縄を、十一月二十七日に全て完納しました。合計数量は千二百一十七本になります。

取穂の喜びを感じて頂こうと、ご支援頂いています皆様、社員の方々にあさげ産コシヒカリをお送りしました。来月は白毛餅を予定しています。

藁細工事業 (福縄の納品)



新味噌も売上好調で、味噌のブランド、計量、袋詰めラベル張りと大忙です。月末までに千三百二十袋を出荷しました。十一月始めの三連休にも期待がかかります。



その他 (収穫の喜び)



加工事業 (新味噌)